

令和6年度 5年 探究デザイン図（総合的な学習の時間）

研究主題	探究する子の育成 ～整理・分析に重点を置いた指導の工夫を通して～
内容	防災

単元名 ぼくたち・わたしたちにできることをしよう ～地域の一員としての防災対策～

学習内容 「防災」を探究課題として設定し、児童が地域の一員として防災課題を調べ把握し、この課題を自分ごととして考え、自己だけでなく他者との対話を通して主体的に学習に取り組みながら地域の防災課題を解決する。

整理・分析における指導の工夫

PMI チャートの活用

自分たちが調べた施設や対策について PMI チャートを使って多面的に見て、整理分析に生かす。

他教科との関連

- 【中】理科「台風と天気の変化」(9月)
「流れる水のはたらき」(10月)
体育「けがの防止(自然災害から身を守る)」(10月)
- 【後】社会「未来につながる情報」(12月)
「自然災害とともに生きる」(1月)

本単元の目標

自分たちが暮らす板橋のまちの防災について調べる活動を通して、地域に暮らすすべての人の命を守るための施設・組織について理解し、地域の一員として世代を超えた共助の在り方を考えるとともに、自らの生活や行動に生かすことができる。

観点別 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 地域には地震から命を守るための施設や組織があることを知るとともに、安全に生活するための仕組みや取組、人々の思いがあることを理解している。 ② 調査活動を、目的や対象に応じた適切さで実施している。	① 課題を解決するために、必要な資料を集めたり、整理したりしている。 ② 収集した多様な情報を分類・整理し、地域の住みやすさを伝える相手、内容、方法について考えている。 ③ 伝える相手や目的について応じて、自分の考えをまとめ、適切な方法で表現している。	① 防災に関心を持ち、自分の意思で探究的な学習に取り組もうとしている。 ② 体験を通して得た知識や、ゲストティーチャーの話を生かしながら、友達と対話し、協働して課題解決に取り組もうとしている。 ③ 地域との関わりの中で自分ができることを見つけようとしている。

【指導計画】第1サイクル

学習過程	課題設定	情報の収集	整理・分析	まとめ・表現			
時数	1・2・3	4～7	8～11	12～14	15～18	19・20	21・22
◎めあて	◎災害について知ろう。	◎日本や世界の災害について調べよう。	◎日本や世界の災害への対策を調べよう。	◎災害の種類と、対策について整理分析をしよう。	◎整理・分析したことをまとめよう。	◎調べたことを報告し、アドバイスをもらおう。	◎学習の振り返りをしよう。
○学習内容	○「防災」をテーマとしてカードを使った活動を通して、防災や災害についての興味をもつ。 ・地震や津波以外に雷や、集中豪雨などいろんな災害が身近にあったんだね。	○日本や世界で発生した自然災害について調べる。 ○災害の場所と災害の種類について調べる。 ○国土の自然条件と災害を関係づけて調べさせる。 ・アメリカは竜巻の被害が多いんだって。なんでだろう。	○国や都道府県等が進める対策について、具体的に調べる。 ・日本は地震大国で言われているね。でも、被害者が少ないんだって。	○集めた情報を整理・分析する。 ○PMI チャート等に場所・災害・対策を整理する。 ・PMI チャートにわかったことをまとめていくと、分析しやすいな。	○調べたことをから、自分が特に興味をもった災害について、スライドにまとめる。 ○必要に応じてインターネット等を活用する。 ・調べたことをわかりやすく発表したいな。	○調べたことをゲストティーチャーに伝える。 ○報告した内容に対して、アドバイスをもらう。 ・たくさん調べたけど、もっと調べてみたいことがいっぱい出てきたな。	○単元の学習で学んだことを振り返る。 ○ゲストティーチャーのアドバイスを受け、新たな課題を設定する。 ・自分たちの地域で多い災害はなんだろう。
□資源活用	□「災害モンスター」カード	□災害に関する資料、写真、本、インターネット	□国土交通省等のホームページ	□PMI チャート	□Google スライド	□ゲストティーチャー	□校内掲示板(発表成果物の掲示)
◇評価	◇主①	◇思①			◇思①		◇主②

【指導計画】第2サイクル

学習過程	課題設定	情報の収集		整理・分析	まとめ・表現		
時数	1・2・	3・4	5~8	9~11	15~21	22・23	24・25
◎めあて	◎自分たちの地域の災害についての課題を考えよう。	◎自分たちの地域の災害について調べよう。	◎災害への対策を調べよう。	◎災害の種類と、対策について整理分析をしよう。	◎整理・分析したことをまとめよう。	◎調べたことを発表する。	◎学習の振り返りをしよう。
○学習内容	○自宅の「災害への備え」を確かめよう。 ○自分たちの地域の災害について知っていることを出し、課題を見つけよう。 ○探究計画を立てよう。	○どんな災害がどのくらいあるか調べる。 ○みんなで情報を整理する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">大雨が一番多かったよ。1年に30日もあったよ。</div>	○各災害に向けてリスクマネジメントとクライシスマネジメントを調べる。	○集めた情報を整理・分析する。 ○PMI チャート等に場所・災害・対策を整理する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">・整理分析していくと、成果と課題がはっきりしてくるね。</div> ○どんな形式で発表するかアイデアを出す。	○友達と協力をして調べてきたことを発表資料にまとめる。 ○必要に応じてインターネット等を活用する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">・調べたことをわかりやすく発表したいな。</div> ○調べたことをゲストティーチャーに中間発表する。 ○アドバイスをもとに、修正し仕上げる。	○調べたことを探究発表会で子供、保護者、地域の方々に伝える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">・板橋第十小学校はどんなときでも避難所になります。とても安全な場所ということを覚えてください。</div>	○活動を振り返り、この学習で身に付いた力について考える。 ○振り返りをする中で新たな課題についても考える。
○児童の意欲気付き疑問	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">・この地域の災害の現状を調べて、学校のみならずおうちの人に知らせたいな。</div>						
□資源活用	□自宅の防災用品・備蓄品 □保護者 □板橋区ホームページ	□板橋ハザードマップ □板橋区ホームページ	□板橋ハザードマップ □板橋区ホームページ □大谷口地区防災対策マニュアル	□思考ツール □ふきだしくん	□スライド、災害モンスターアプリ、マップ等 □ゲストティーチャー	□ 探究発表会	
◇評価	◇主②			◇思②	◇思③		◇知①